



2019～2020 年度 国際ローターのテーマ

ローターは世界をつなぐ

マーク・ダニエル・マローニー

大島 浩輔

2019～2020 年度
国際ローター会長

2019～2020 年度
第 2670 地区ガバナー

小松島ロータークラブ

例会日 毎週金曜日 [12:30～13:30]

例会場 菊寿殿 おがわ 小松島市小松島町字外開 7-1

TEL:0885-32-0205

事務所 例会場と同じ

2019 年 7 月 26 日 第 3313 回 例会記録

会員総数	28 名
出席会員	19 名
本日出席率	67.86 %
前回出席率	67.86 %

会長報告 (木村 幹男)

巨人軍の“増田大輝”選手(背番号:63番、小松島高校ー徳島インディゴソックスー巨人:2016 年～)が、4/19 に初出場、23 日に初安打・初打点、翌 24 日には初盗塁と大活躍です。増田選手の御家族と懇意にしていることから、記念のタオルを貰いました。苦労人の増田選手をこれからも応援し続けましょう。



幹事報告 (芝 敏廣)

- ・8 月 17 日に「地区会員増強セミナー」、「クラブ研修リーダー育成セミナー」が開催されます。
- ・徳島分区、会員名簿の確認ゲラが来ておりますので、各会員のチェックをお願いします。

委員会報告

- ・東條SS委員長(SmileBox への勧誘)
木村会長:会長報告(増田大輝選手の紹介)
寿満会員:社会奉仕委員会が協力したカラーQR コードが TV で紹介される
松下会員:沈んでしまったヨットに替わる新ヨットを入手
芝幹事:本日、新船の進水式に代理船長として出席
梶原会員:運転免許の高齢者講習を川端会員のKDSで受講
加藤会員:昨期に立替払い請求忘れがあり、SmieBox へ



クラブ アッセンブリー

- 先週に続き、青木副会長の司会
- ・ローター情報委員会:東條副委員長が牧野谷委員長のメモを紹介
- ・会員増強委員会:安平副委員長 先ず 1 名の増加を図る
- ・社会奉仕委員会:中山委員長 プラスティックゴミ対策でレジ袋有料化へ
県で行う薬物乱用防止キャンペーンに協力
- ・ローター財団委員会:松下委員長 水質浄化の機械を RC 主体で設置したい

ニコニコ箱 木村、寿満、松下、芝、梶原、加藤 各会員



アッセンブリーの余り時間を利用して、葛原会員のミニ卓話“大連宣言について”

大連宣言 (DAIREN Declaration)

地区のなかった日本に、1928(昭和3)年7月、日本、満州、朝鮮、樺太、千島、台湾をテリトリーとして、第70地区が初めて設置され、米山梅吉第3代スペシャルコミッショナー(地区の無い時代にガバナーに代わる役をつとめたRI役員)が初代ガバナーに就任し、その年の12月に大連ロータリー・クラブが誕生した。

1936(昭和11)年は所謂2.26事件が突発して全日本を震撼させた年であるが、その5月に、敢て第70地区第8回年次大会が神戸で開催された。

その前夜懇談会で、神戸ロータリー・クラブの直木太一郎から、「大連ロータリー・クラブの大連宣言は、日本文として適切にロータリー精神をあらわしているから、これを第70地区の宣言にしたい」と提案された。

おりからのロータリー日本化問題に関連して思わぬ波乱をまき起こしたが、議論沸騰の末、これこそロータリーを日本人に解り易く咀嚼したものであるとして賛成された。

大連クラブのロータリー宣言は次のとおりである。

大連クラブのロータリー宣言

1. 須らく事業の人たるに先立ちて道義の人たるべし。蓋し事業の経営に全力を傾倒するは因つて世を益せんがためなり。故に吾人は道義を無視して所謂事業の成功を獲んとする者に与せず。
2. 成否を曰う日に先立ち退いて義務を尽くさんことを思い進んで奉仕を完うせんことを念う。自らを利するに先立ちて他を益せんことを願う。最も能く奉仕する者最も多く満たさるべきことを吾人は疑わず。
3. 或いは特殊な関係を以て機会を壟断し、或いは世人の潔しとせざるに乗じて巨利を博す。これ吾人の最も忌む所なり。吾人の精神に反してその信条を紊るは利のために義を失うより甚だしきは無し。
4. 義を以て集まり、信を以て結び、切磋し、琢磨し、相扶け相益す。これ吾人団結の本旨なり。然れども党を以て厚くすることなく、他を以て拒むことなく、私を以て党する者にあらざるなり。
5. 徒爾なる角逐と闘争とは世に行われるべからず。協力以って博愛平等の理想実現せざるべからず、然り我が同志はこの大義を世界に敷かむがために活躍す、吾がロータリーの崇高なる使命茲に在り。その存在の意義又茲に在す。(1936)

ロータリー宣言(大連クラブロータリー宣言)の意味

1. 当然なすべきこととして、事業の人である前に道義をわきまえた人でなければならない。確かに事業の経営に全力で努力すること、そうすることによって世のため人のためになるからである。こういうわけで、われわれは人の行うべき正しい道は無視して、俗に言う事業の成功を得ようとするものではない。
2. 成功か失敗かという前に一歩さがって義務を尽くさなければならないことを思い、奉仕に全力を尽くすよう願うものである。自分のために行うことよりも前に、人のために尽くすことを願うものである。最も能く奉仕する者が最も多く満たされるべきことをわれわれは疑わない。
3. ある時には、特別の関係をもって機会を独占したり、またある時は、多くの人々が正しいものと思わない機会につけ込んで巨利を得る。このようなことは、われわれの最も憎むところである。われわれの精神に反して、その固く信じている事柄を混乱させることは、利のために人としての行うべき筋道を失うよりはるかに憎むものはない。
4. 道理に従い人道公共のために尽くすために集まり、真実によって結束し、また仲間同士互いに励ましあって人徳を磨き、お互いに支え助けあい、お互いのために尽くし合う。このことがわれわれ団結の本来の趣旨である。しかしながら、集団を作つて厚くするようなことはせず、他の人々に対しても拒否することもなく、私利私欲のために集まるものではない。
5. 無駄な争いや競争は、決して行ってはならない。協力することによって博愛平等の理想を実現していかなければならない。正にその通であり、わが同志はこの人の踏み行うべき重大な道義を世界に広く及ぼすために活躍する。わがロータリーの気高く偉大な使命はここに在る。その存在の意義もまたここに在る。

◀葛原会員、ありがとうございました▶